

教科目標

介護福祉士科

1. 養成目的

現場におけるケアの提供者として中核的な役割を果たすことができ、
多様な介護ニーズに対して、誠実に対応ができる現場力をもった介護福祉士を養成する。

2. 教育目標

- 学校・現場・地域での多様な学びを通して、国家試験に合格し、
- ①介護福祉現場で力となる倫理観を持ち、利用者の望む生活を第一に考え誠実な介護を実践する力を身につける。
 - ②利用者及びその利用者を支える方の個別ニーズに沿って介護計画を作成することができる。
また、それを実践し、利用者及びその利用者を支える方の満足度を高める力を身につける。
 - ③介護福祉士としての使命感を持ち、チームで協働する力を身につける。

3. カリキュラム

教育内容	科 目	総単位数 (総時間数)
人間と社会	人間の尊厳と自立 人間関係とコミュニケーションⅠ・Ⅱ 社会の理解 地域共生学Ⅰ・Ⅱ	15 (240)
介護	介護の基本Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ コミュニケーション技術Ⅰ・Ⅱ 生活支援技術Ⅰ・Ⅱ 生活支援技術Ⅲ(調理・家政) 介護過程Ⅰ・Ⅱ 介護総合演習Ⅰ・Ⅱ 介護実習Ⅰ 介護実習Ⅱ(施設実習Ⅰ) 介護実習Ⅱ(施設実習Ⅱ)	50 (1308)
こころとからだのしくみ	発達と老化の理解 認知症の理解Ⅰ・Ⅱ 障害の理解 こころとからだのしくみ	20 (300)
医療的ケア	医療的ケア	4 (80)
独自科目	文章表現技法 ホスピタリティマインド プロフェッショナルマインド 国家試験対策 介護ICTⅠ・Ⅱ	36 (540)
合 計		125 (2468)

4. 学年・学期目標

1年	学年目標	利用者及びその介護者の生活を知り関わる中で、コミュニケーション能力を向上し、相手との信頼関係の基盤を築くことができる。国家試験合格に向けた学習方法を確立し、セルフマネジメント能力を身につける。
	前期目標	人の生活を知り、生活に対する視野を広げることができる。
	後期目標	利用者の生活を知り、利用者の生活に対する視野を広げることができる。
2年	学年目標	利用者及びその介護者の望む生活を共に考え、実現に向けた生活支援ができる。そして、プロの介護福祉士として貢献する為に国家試験に合格できる力をつける。
	前期目標	利用者の望む生活を知り、利用者の個性を知ることができる。
	後期目標	利用者の望む生活の実現に向けた生活支援ができる。 国家試験に合格できる。

5. 取得目標資格

資格名	必・選	認定団体	認定方法
介護福祉士	必	厚生労働省	卒業後に登録
普通救命講習	必	消防	講習会

6. 就職分野

就職分野	職 種
介護老人福祉施設	介護福祉士
介護老人保健施設	介護福祉士
有料老人ホーム	介護福祉士
在宅介護企業	介護福祉士

2026年度 教科課程

介護福祉士科

1年

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	学期別時間数		科目概要
								前期	後期	
人間と社会	人間の尊厳と自立	Human Dignity and Independence	専門	必修	講義	2	30		30	介護場面における倫理的課題について対応できるための基礎となる能力を養うことができる。
	人間関係とコミュニケーションⅠ	Human Relations and Communication	専門	必修	講義	2	30	30		介護実践のために必要な人間の理解や、基礎的なコミュニケーション能力を養うことができる。
	地域共生学Ⅰ	Community Support Programs	専門	必修	講義	4	60	30	30	家族・福祉・衣食住に関する知識と技術を修得し、また心身及び生活の活性化を支援するアクティビティについて学ぶ。
介護	介護の基本Ⅰ	Basic Nursing Care	専門	必修	講義	4	60	60		介護の考え方の理解と介護の視点を身につけるための基礎的事項を理解することができる。
	介護の基本Ⅱ	Basic Nursing Care	専門	必修	講義	4	60		60	介護の考え方の理解と介護の視点を身につけるための基礎的事項を学習する。
	コミュニケーション技術Ⅰ	Communication Skills	専門	必修	講義	2	30		30	介護を必要とする者の理解や援助の関係、援助のコミュニケーションについて理解することができる。
	生活支援技術Ⅰ	Livelihood Support Skills	専門	必修	演習	6	180	90	90	適切な介護技術を用いて、安全に援助できる技術や知識を習得する。
	介護過程Ⅰ	Nursing Care Process	専門	必修	講義	4	60	30	30	介護過程の展開、介護計画の立案し、適切な介護サービスの提供が出来る能力を養う。
	介護総合演習Ⅰ	Guidance of nursing care skills	専門	必修	演習	4	124	72	52	実習教育充実のために、個別の学習到達状況に応じた、総合的な学習を行う。 ※一部集中
	介護実習Ⅰ	Practice for nursing care skills	専門	必修	実習	3	168		168	個々の生活リズムや個性を理解するという観点から、様々な生活の場において個別ケアを理解する。
	介護実習Ⅱ（施設実習Ⅰ）	Practice for nursing care skills	専門	必修	実習	3	136		136	個々の生活リズムや個性を理解するという観点から、様々な生活の場において個別ケアを理解する。
こころとからだのしくみ	発達と老化の理解	Human Development and Aging	専門	必修	講義	4	60	30	30	老化に関する心理や、身体機能の変化の特徴に関する基礎的知識を習得する。
	認知症の理解Ⅰ	Understanding Disabilities	専門	必修	講義	2	30		30	認知症に関する基礎的知識と、周囲の環境にも配慮した介護の視点を習得する。
	こころとからだのしくみ	Mind-Body Connection	専門	必修	講義	8	120	60	60	人体の構造や機能、及び介護サービスの提供における安全への留意点や心理的側面への配慮について学習する。
独自科目	文章表現技法	Preparation for a state examination	基礎	必修	講義	4	60	30	30	介護福祉士として情報連携等をする際、適切な言語・表現で行える能力を養う
	介護ICTⅠ	Care future Program	専門	必修	講義	4	60	30	30	テクノロジーやICTを身近に感じ、新しい未来を作り出すために必要な知識を高めていく
	ホスピタリティマインド	Preparation for a state examination	基礎	必修	講義	4	60	30	30	養成目的を見据え、介護福祉士としてのホスピタリティマインドを高める。
			総単位数（64）							総時間数（1328）

（履修科目の下限と上限） 1年間に履修する授業科目は、47単位以上70単位未満とする

2026年度 教科課程

介護福祉士科

2年

区分	開講科目名	English	分類	必修 選択	授業 形態	単 位 数	時 間 数	学期別時間数		科目概要
								前期	後期	
人間と社会	社会の理解	Understanding Society	専門	必修	講義	4	60	30	30	人間の生活と社会の関わりや、自助から公助に至る過程について理解する。
	地域共生学Ⅱ	Understanding Society	専門	必修	演習	1	30	15	15	地域共生社会、地域包括ケアシステムについて理解し、その実現のための制度や施策について学ぶ。
	人間関係とコミュニケーションⅡ	Economics of living and welfare	専門	必修	講義	2	30		30	介護実践をマネジメントするために必要な組織の運営管理、人材の育成や活用などの人材管理など、チーム運営の基本を理解する。
介護	介護の基本Ⅲ	Basic Nursing Care	専門	必修	講義	4	60	30	30	介護の考え方の理解と介護の視点を身につけるための基礎的事項を学習する。
	コミュニケーション技術Ⅱ	Communication Skills	専門	必修	講義	2	30	30		介護現場における、あらゆる場面のコミュニケーションを理解する。
	生活支援技術Ⅱ	Livelihood Support Skills	専門	必修	演習	2	60	60		適切な介護技術を用いて、安全に援助できる技術や知識を習得する。
	生活支援技術Ⅲ（調理・家政）	Livelihood Support Skills (cooking housekeeping)	専門	必修	演習	2	60		60	家事の意義・目的を理解するとともに、自立に向けた家事援助技術を身につける。
	介護過程Ⅱ	Nursing Care Process	専門	必修	講義	6	90	60	30	介護過程の展開、介護計画の立案し、適切な介護サービスの提供が出来る能力を養う。
	介護総合演習Ⅱ	Guidance of nursing care skills	専門	必修	演習	1	30	30		実習教育充実のために、個別の学習到達状況に応じた、総合的な学習を行う。 ※集中
	介護実習Ⅱ（施設実習Ⅱ）	Practice for nursing care skills	専門	必修	実習	3	160	160		個々の生活リズムや個性を理解するという観点から、様々な生活の場において個別ケアを理解する。
このころから	認知症の理解Ⅱ	Understanding Dementia	専門	必修	講義	2	30	30		認知症に関する基礎的知識と、周囲の環境にも配慮した介護の視点を習得する。
	障害の理解	Understanding Disabilities	専門	必修	講義	4	60	30	30	障害のある人の心理や身体機能に関する基礎的知識と、周囲の環境にも配慮した介護の視点を習得する。
医療的ケア	医療的ケア	Medical care	専門	必修	講義 演習	4	80	30	50	医療的ケアの基本概念を学び、理解する。介護福祉士ができる行為と医学の基本知識を確認する。 ※一部集中
独自科目	プロフェッショナルマインド	Professional mind	専門	必修	講義	4	60	30	30	養成目的を見据え、プロの介護福祉士としての視点を高める。
	介護ICTⅡ	Nursing care ICT	専門	必修	講義	4	60	30	30	テクノロジーやICTを身近に感じ、新しい未来を作り出すために必要な知識を高めていく
	国家試験対策	National exam preparation	専門	必修	講義	16	240	120	120	国家試験に備え、これまでの復習を行い、介護福祉士に求められる知識を総合的に学ぶ。
			総単位数（61）						総時間数（1140）	

（履修科目の下限と上限） 1年間に履修する授業科目は、47単位以上70単位未満とする